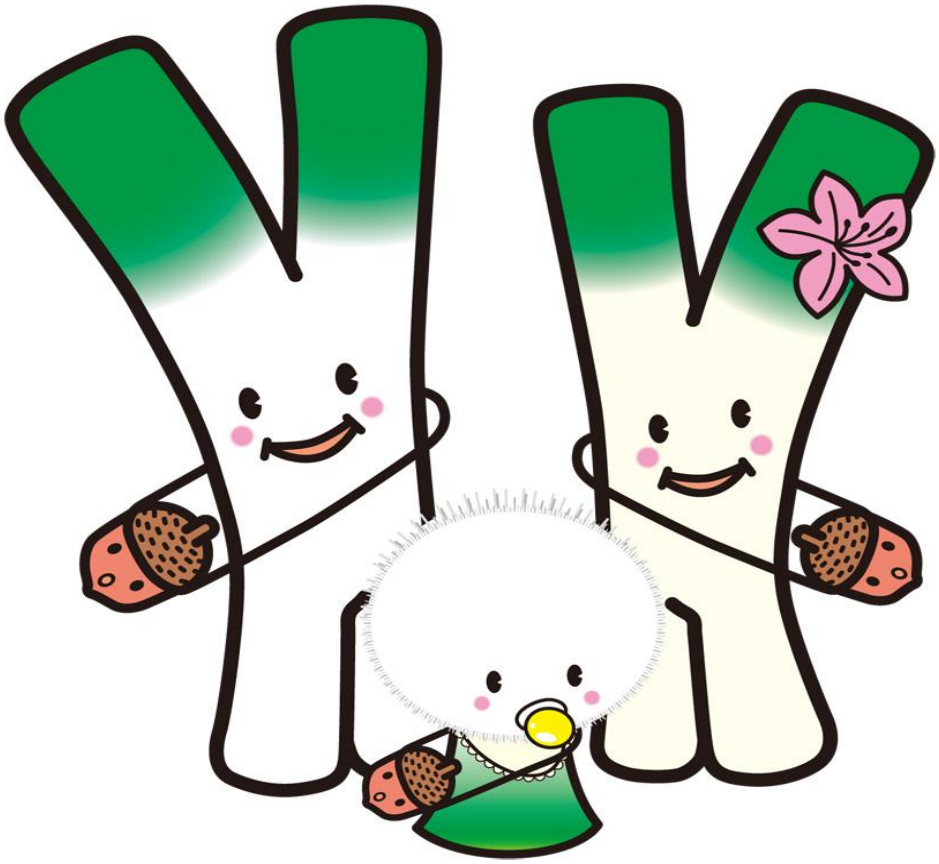
第２次 米子市総合計画

（米子いきいきプラン 2011）

数値目標進捗状況報告書



平成 25 年 11 月

企画部企画課

目　　次

● 第２次総合計画数値目標の進捗状況
１　第２次総合計画の数値目標について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
２　平成２４年度の数値目標進捗状況調査の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
（１）調査目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
（２）調査対象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
３　評価方法（目標達成度）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
４　調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（１）平成２４年度（計画２年目）の目標達成状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（２）平成２４年度（計画２年目）の進捗状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
（３）まちづくりの目標（基本計画）の進捗状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
（４）まちづくのの目標（基本計画）ごとの数値目標進捗状況
及び調査結果一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
①　１『ひと』がいきいき
生涯健やかに安全・安心に暮らせるまちづくり・・・・・・・・ 7
②　２『こころ』がいきいき
人を大切にし、豊かな心と文化を育むまちづくり・・・・・・・ 9
③　３『ふるさと』がいきいき
人と自然が調和した快適で住みよいまちづくり・・・・・・・・ 11
④　４『あした』がいきいき
活力とにぎわいを生み出す元気なまちづくり・・・・・・・・・ 12
⑤　５『市役所』がいきいき
市民のために挑戦する市役所づくり・・・・・・・・・・・・・・ 15

５　数値目標別進捗状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

第２次米子市総合計画（米子いきいきプラン 2011）数値目標の進捗状況

１　第２次総合計画の数値目標について

平成１８年に策定した新米子市総合計画（米子いきいきプラン）から計画の指標となる「数値目標」を設定し、以降毎年度、数値目標に対する実績の調査を行い、総合計画の推進に役立ててきました。

平成２３年７月に策定した第２次米子市総合計画（米子いきいきプラン 2011）（以下「第２次総合計画」）においても、引き続き、まちづくりの目標（基本計画）の指標として、５９項目の数値目標を設定し、総合計画の進捗状況の把握に活用するとともに、計画期間（目標年度　平成 27 年度）内での数値目標の達成に努め、市の将来像である『生活充実都市・米子』の実現に向けた取り組みを進めることとしています。

２　平成２４年度の数値目標進捗状況調査の実施

（１）調査目的

平成２７年度を目標とする第２次総合計画の数値目標の現在の進捗状況を把握するため、平成２４年度末の実績に基づく数値目標の目標達成度等について、平成２５年６月から９月に調査を行いました。

（２）調査対象

第２次総合計画の基本計画に掲げる５９項目の数値目標を調査対象としました。

なお、「まちづくりに関する市民アンケートの結果」を数値目標としている調査対象項目については、平成２５年５月から６月に実施した「まちづくりに関する市民アンケート」の結果を平成２４年度末の実績としました。

【数値目標進捗状況調査対象項目数】

まちづくりの目標（基本計画）	調査対象項目
１『ひと』がいきいき　生涯健やかで安全・安心に暮らせるまちづくり	２０
２『こころ』がいきいき　人を大切にし、豊かな心と文化を育むまちづくり	６
３『ふるさと』がいきいき　人と自然が調和した快適で住みよいまちづくり	６
４『あした』がいきいき　活力とにぎわいを生み出す元気なまちづくり	２０
５『市役所』がいきいき　市民のために挑戦する市役所づくり	７
合　　計	５９

また、国の制度改正により指標を変更した数値目標（２項目）、及び米子市が施策や事業を推進していくうえでより適切な数値目標とするため、目標値を見直した数値目標（７項目）については、変更後の数値目標で調査を実施しました。

指標を変更した数値目標及び目標値を変更した数値目標は、次のとおりです。

【指標を変更した数値目標】

指　標　名	基準値	目標値(H27)	理　由
(変更前) 介護予防健診の受診率	H22.12.31 80%	85%	介護保険制度(地域支援事業)の改正に伴う変更
(変更後) 介護予防のための生活機能評価をした人の割合	H22.12.31 80%	85%	
(変更前) 物忘れ健診の受診者数	H22.3.31 700 人	2,200 人	介護保険制度(地域支援事業)の改正に伴う変更
(変更後) 物忘れ検査を受けた人の数	H22.3.31 700 人	2,200 人	

【目標値を変更した数値目標】　　変更箇所　**太字**・下線　(　)内は変更前

指　標　名	基準値	H23 実績値	目標値 H27	理　由
地域健康づくりサポーターの人数	150 人	250 人	**300 人** (200 人)	計画初年度(H23)の実績値が目標値を大きく上回ったため、目標値を上方修正
地域包括支援センター相談件数	33,000 件	39,497 件	**45,500 件** (36,600 件)	計画初年度(H23)の実績値が目標値を大きく上回ったため、目標値を上方修正

ごみのリサイクル率	20.2%	18.1%	22.5% (21.0%)	第２次米子市一般廃棄物処理基本計画の目標値の設定にあわせ目標値を上方修正
財政健全化判断比率の健全性の維持				第２次米子市行財政改革大綱実施計画の見直しにあわせ目標値を上方修正
①実質赤字比率	0%未満	0%未満	0%未満 (11%未満)	
②連結実質赤字比率	3.53%	2.37%	5%以内 (16%未満)	
③実質公債費比率	21.1%	20.8%	20.0%未満 (20.8%)	
④将来負担比率	200.1%	183.9%	185%未満 (200%未満)	

３　評価方法（目標達成度）

調査対象とした５９項目を、つぎの「Ａ～Ｄ」の４つの区分に分類し、目標達成度を評価しました。

Ａ＝目標値を達成している

Ｂ＝概ね順調に進捗しており、目標を達成できる見込みである

Ｃ＝進捗状況が停滞しており、目標を達成するためには取り組みを強化していく必要がある

Ｄ＝基準値（平成２１年度または平成２２年度の現状値）を下回っている

４　調査結果

（１）平成２４年度（計画２年目）の目標達成状況

平成２４年度（計画２年目）に目標値を達成（目標達成度Ａ）した数値目標は**２０項目**で、**目標達成率は３３．９％**となりました。

前年度(平成２３年度)と比較をすると、目標を達成した数値目標は８項目増え、１１．７％上昇しました。

まちづくりの目標ごとの目標達成率は、次のとおりです。

【計画２年目の目標達成率】　　（達成率 単位 ％ 小数第２位　四捨五入）

まちづくりの目標（基本計画）	調査対象項目数①	達成度Ａ項目数②	達成率②/① ％
１『ひと』がいきいき 生涯健やかで安全・安心に暮らせるまちづくり	２０ （１８）	７ （３）	３５．０ （１６．７）
２『こころ』がいきいき 人を大切にし、豊かな心と文化を育むまちづくり	６ （３）	０ （０）	０．０ （０．０）
３『ふるさと』がいきいき 人と自然が調和した快適で住みよいまちづくり	６ （６）	３ （３）	５０．０ （５０．０）
４『あした』がいきいき 活力とにぎわいを生み出す元気なまちづくり	２０ （２０）	５ （２）	２５．０ （１０．０）
５『市役所』がいきいき 市民のために挑戦する市役所づくり	７ （７）	５ （４）	７１．４ （５７．１）
合　　計	５９ （５４）	２０ （１２）	３３．９ （２２．２）

※　（　）内は、前年度(平成２３年度）の数字です。

まちづくりの目標別に目標達成状況を見ると、「５『市役所』がいきいき　市民のために挑戦する市役所づくり」が５項目（目標達成率７１．４％)、「３『ふるさと』がいきいき　人と自然が調和した快適で住みよいまちづくりで」で３項目（目標達成率５０．０％）となり、２つの「まちづくりの目標」で目標達成率５０％を上回りました。

また、前年度(平成２３年度)と比較をすると「１『ひと』がいきいき　生涯健やかで安全・安心に暮らせるまちづくり」が４項目増えて７項目（目標達成率３５．０％)、「４『あした』がいきいき　活力とにぎわいを生み出す元気なまちづくり」が３項目増えて５項目（目標達成率２５．０％）と、目標達成度が上昇しました。

しかしながら、「２『こころ』がいきいき　人を大切にし、豊かな心と

文化を育むまちづくり」では、前年度に引き続き、平成２４年度も目標を達成した数値目標がないことから、この間の取組み状況を検証し、目標達成に向けた取組み方策の検討やスケジュールの見直しを行う必要があります。

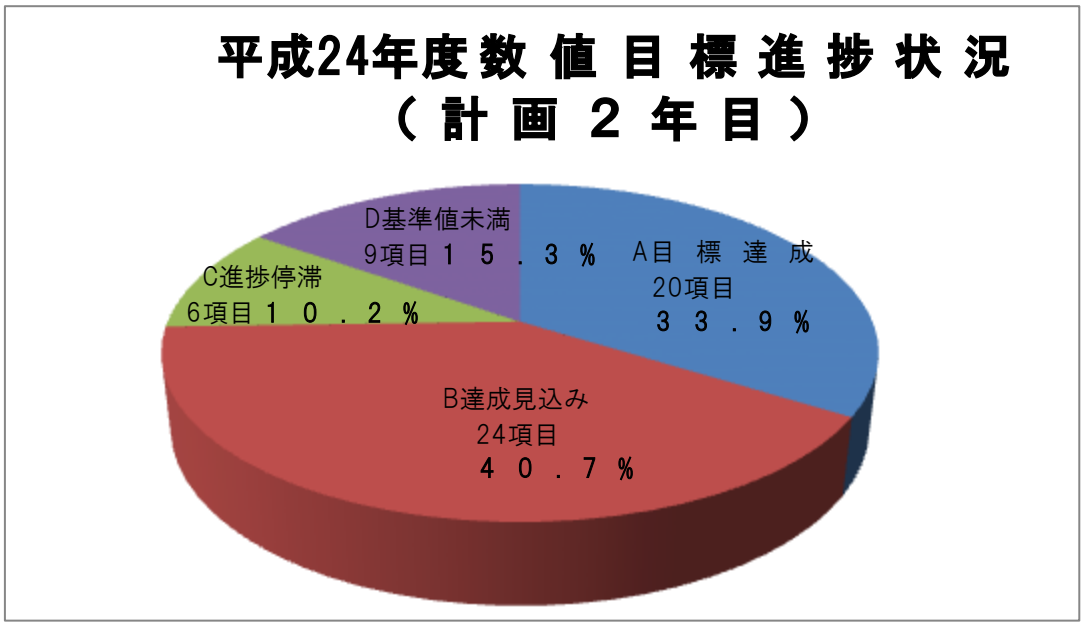
（２）平成２４年度（計画２年目）の進捗状況

平成２４年度（計画２年目）の数値目標の進捗状況は、全体の３割を上回る２０項目（３３．９％）で「目標値を達成（目標達成度Ａ）」しました。

また、数値目標全体の４割を上回る２４項目（４０．７％）が「概ね順調に進捗しており、目標を達成できる見込み（目標達成度Ｂ）」となり、これらを合わせると全体の７割を上回る４４項目（７４．６％）が目標達成・目標達成見込みとなりました。

しかしながら、その一方で、「進捗状況が停滞しており、取組みを強化する必要がある（目標達成度Ｃ）」が６項目（１０．２％）、「基準値を下回った（目標達成度Ｄ）」が９項目（１５．３％）あり、これらの数値目標については、目標実現に向けて更なる取り組みの強化・充実を図る必要があります。

また、前年度（平成２３年度）と比較すると、全体の調査対象数が５項目増えたことから、新たに目標達成度Ｄ（基準値以下）となった項目が２項目増えましたが、目標達成度Ａ（達成済み）の項目も８項目増加しており、計画２年目の進捗状況は、全体的には概ね順調に進んでいます。

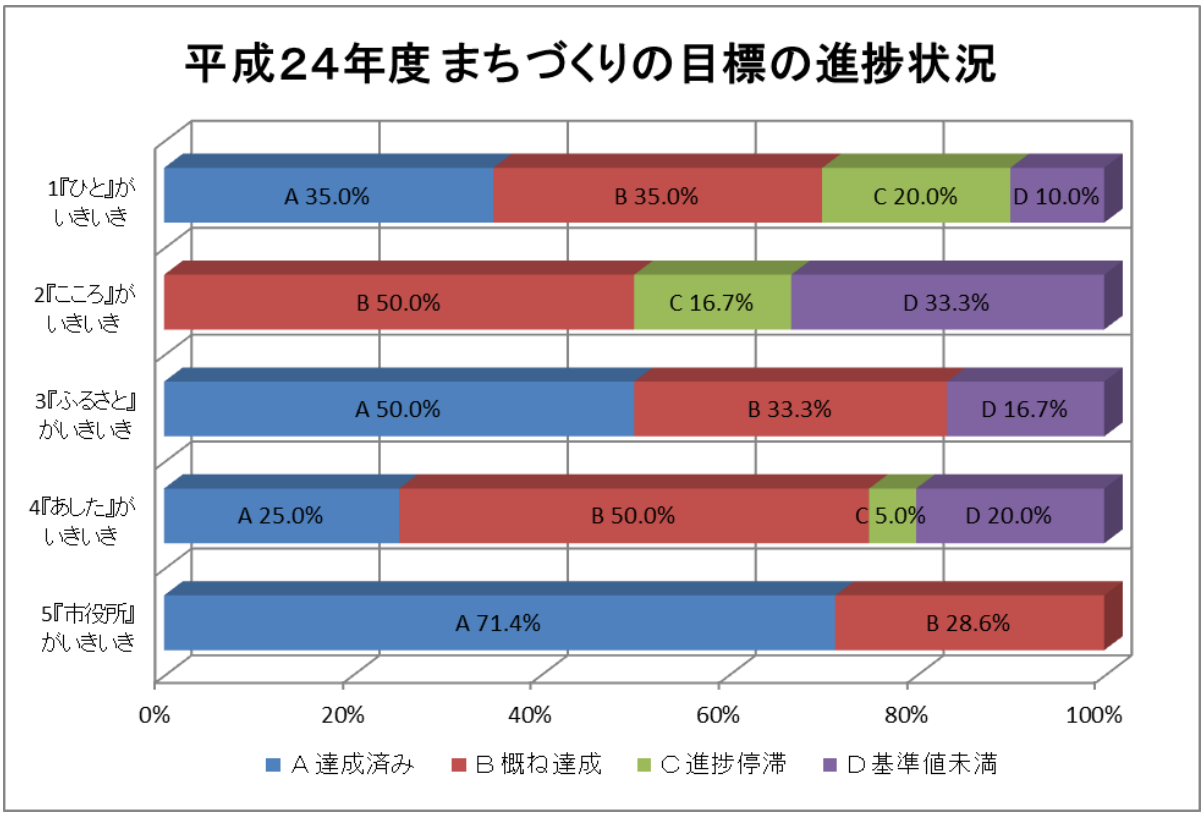


※　目標達成度Ａ～Ｄの割合（％）は、小数第２位を四捨五入しています。

（３）まちづくりの目標（基本計画）の進捗状況

平成２４年度のまちづくの目標（基本計画）の数値目標の進捗状況をみると、目標達成度Ａ（目標値を達成したもの）と目標達成度Ｂ（概ね順調に進捗しており、目標を達成できる見込み）の割合がもっとも高いまちづくりの目標は、「５『市役所』がいきいき　市民のために挑戦する市役所づくり」の１００％で、次に「３『ふるさと』がいきいき　人と自然が調和した快適で住みよいまちづくり」の８３．３％で、「４『あした』がいきいき　活力とにぎわいを生み出す元気なまちづくり」７５．０％、「１『ひと』がいきいき　生涯健やかで安全･安心に暮らせるまちづくり」の７０．０％、と続き、最も低い「２『こころ』がいきいき　人を大切にし、豊かな心と文化を育むまちづくり」でも５０．０％の目標達成・目標達成見込みとなりました。

一方、目標達成度Ｄ（基準値を下回ったもの）の割合が高いまちづくりの目標は、「２『こころ』がいきいき」の３３．３％で、次いで４『あした』がいきいき」の２０．０％、「３『ふるさと』がいきいき」の１６．７％、「１『ひと』がいきいき」の１０．０％となりました。



（４）まちづくの目標（基本計画）ごとの数値目標進捗状況及び調査結果一覧

①　１『ひと』がいきいき
生涯健やかで安全・安心に暮らせるまちづくり

【1『ひと』がいきいきの進捗状況】　　（達成率 小数第２位四捨五入）

年　度	調査対象項目数	達成度Ａ 達成済み	達成度Ｂ 概ね達成	達成度Ｃ 進捗停滞	達成度Ｄ 基準以下
平成 23 年度	18	3(16.7%)	10(55.5%)	3(16.7%)	2(11.1%)
平成 24 年度	**20**	**7(35.0%)**	**7(35.0%)**	**4(20.0%)**	**2(10.0%)**

今回調査した数値目標は２０項目で、平成２３年度と比べて２項目増えました。

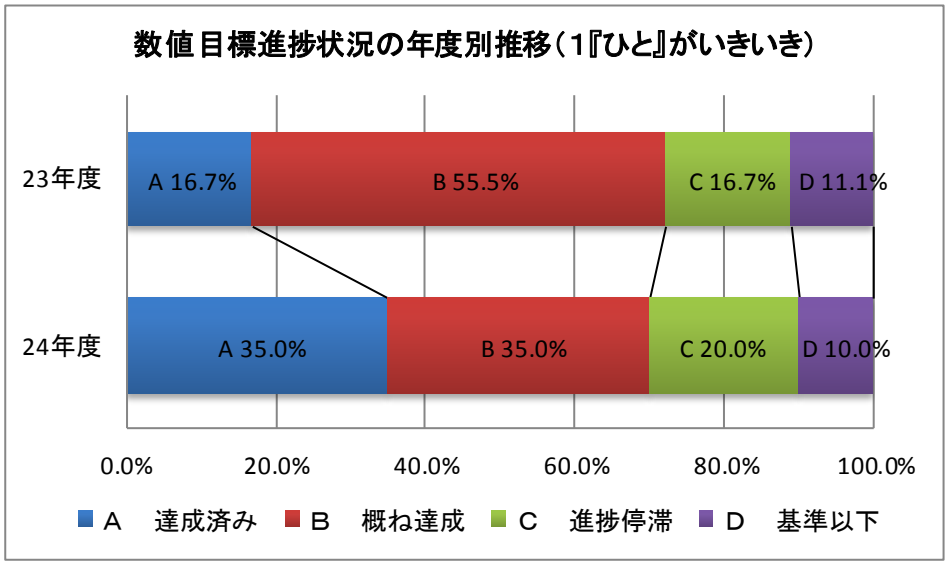
「公民館を単位として実施する健康教室に参加した市民の数」、「なかよし学級開設時間の延長学級数」、「介護予防のための生活機能評価をした人の割合」、「介護予防・通所型運動機能向上事業の利用者数」、「介護保険の居宅介護サービス利用率」、「障がい者が暮らしやすく、社会参加できる環境が整っていると感じる市民の割合」、「交通事故発生件数」の７項目（３５．０％）が目標を達成し、平成２３年度と比べて４項目増えました。

また、概ね順調に進捗しており、目標を達成できる見込みであるものも、同数の７項目（３５．０％）でした。

その一方で、進捗状況が停滞し、目標が達成できなかったものが４項目（２０．０％）、基準値を下回ったものが２項目（１０．０％）となり、平成２３年度と比べて１項目増えました。

基準値を下回った「病気予防や健康維持のために日頃から取組みをしている市民の割合」については、特定健診を受診され、保健指導が必要な方に実施する「特定保健指導」や定期健康相談の利用者増加に向けた取り組みや、地区保健推進員・食生活改善推進員と連携し、地域での啓発活動を継続して取り組みます。

また、「保育所の入所待機児童数」については、平成２３年度に認可保育所の入所定員枠を２００人拡大しましたが、待機児童の解消には至りませんでした。今後、子ども・子育て支援法による「子ども・子育て支援事業計画」を策定する際に、保育サービスの需要を調査・把握し必要な供給量を見込むとともに、既存の保育施設が有効に活用されるよう認可保育所たげではなく、幼稚園や届出保育所等との協議・調整を行ない、保育が必要な子どもの入所定員枠の拡大をはかり待機児童の解消に努めることとします。



【調査結果一覧】

1 『ひと』がいきいき
生涯健やかで安全・安心に暮らせるまちづくり

No.	指　標　名	現状値 21or22年度	２３年度 実績値	２４年度 実績値	目標値 ２７年度	目標 達成度	実績値 比較
1	病気予防や健康維持のために日頃から取組みをしている市民の割合 【まちづくりに関する市民アンケートの結果】	68.1%	—	64.8%	75%	D	↘
2	公民館を単位として実施する健康教室に参加した市民の数	3,429人	4,676人	4,981人	4,050人	A	↗
3	１歳６か月児健康診査の受診率	95.5%	97.6%	97.3%	100%	B	↘
4	大腸がん検診の受診率	28.5%	28.7%	28.9%	50%	C	↗
5	日本脳炎予防接種2期（対象年齢9～13歳の間に１回接種）の接種率	44.9%	71.2%	48.6%	80%	C	↘
6	保育所の入所待機児童数	32人	21人	56人	0人	D	↘
7	なかよし学級開設時間の延長学級数	5箇所	11箇所	23箇所	23箇所	A	↗
8	なかよし学級の待機児童数	100人	122人	85人	0人	B	↗
9	介護予防のための生活機能評価をした人の割合	80.0%	78.0%	87.2%	85.0%	A	↗
10	介護予防・通所型運動機能向上事業の利用者数	360人	403人	476人	460人	A	↗
11	地域健康づくりサポーターの人数	150人	250人	248人	300人	B	↘
12	介護保険の居宅介護サービス利用率	78.6%	79.4%	80.5%	80.0%	A	↗

13	地域包括支援センター相談件数	33,000件	39,497件	41,943件	45,500件	B	↗
14	物忘れ検査を受けた人の数	700人	769人	1,316人	2,200人	B	↗
15	認知症サポーターの登録者数	2,000人	3,888人	6,957人	7,000人	B	↗
16	障がい者が暮らしやすく、社会参加できる環境が整っていると感じる市民の割合 【まちづくりに関する市民アンケートの結果】	19.7%	—	25.1%	25%	A	↗
17	自主防災組織の結成率	35%	38%	45%	50%	B	↗
18	消防団員数	516人	525人	517人	530人	C	↘
19	公共避難施設(昭和56年以前に建築)の耐震調査実施率	93%	93%	93%	100%	C	→
20	交通事故発生件数	539件	514件	427件	512件	A	↗

※　実績値比較は、２３年度実績値（２３年度が「－」の場合は現状値）と２４年度実績値の数値の比較を矢印で表しています。

②　２『こころ』がいきいき
人を大切にし、豊かな心と文化を育むまちづくり

【２『こころ』がいきいきの進捗状況】　　（達成率　小数第２位四捨五入）

年　度	調査対象項目数	達成度Ａ 達成済み	達成度Ｂ 概ね達成	達成度Ｃ 進捗停滞	達成度Ｄ 基準以下
平成 23 年度	3	0（ 0.0%）	2(66.7%)	1(33.2%)	0（ 0.0%）
平成 24 年度	**6**	**0（ 0.0%）**	**3(50.0%)**	**1(16.7%)**	**2(33.3%)**

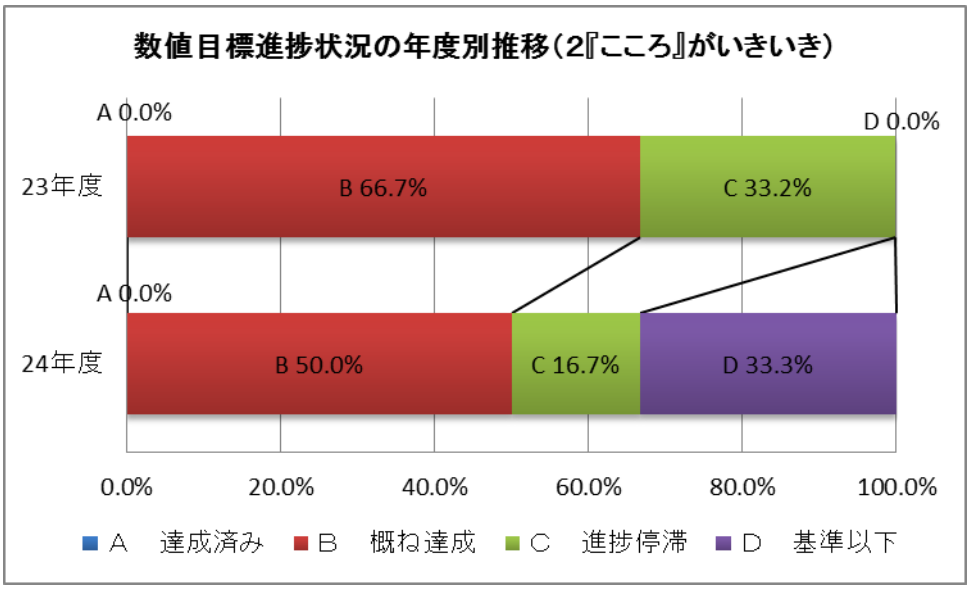
今回調査した数値目標は６項目で、平成２３年度と比べて３項目増えました。

目標を達成した項目はありませんでしたが、「身の回りで人権が尊重されていると思う市民の割合」、「市民が週１回以上、スポーツ活動を行なっている割合」、「歴史関係施設の年間利用者数」の３項目（５０．０％）が概ね順調に進んでおり目標を達成できる見込みとなりました。

また、「図書館の年間個人貸出冊数」は、図書館の増改築工事に伴う休館等が影響して、基準値を下回る結果となりましたが、リニューアルオープン後は、開館時間の延長や自動貸出機の導入などの利便性の向上により貸出冊数は、リニューアル前と比較して増加傾向にあります。

一方、進捗状況が停滞している「審議会等委員に占める女性の割合」と、基準値を下回った「男女が平等に生活していく社会づくりが進んできていると思う割合」の２項目については、平成２５年３月に策定した「第２次

男女共同参画推進計画」を周知し、着実な進行管理に努めるなど、今後取り組みを強化する必要があります。



【調査結果一覧】

２『こころ』がいきいき
人を大切にし、豊かな心と文化を育むまちづくり

No.	指　標　名	現状値 21or22年度	２３年度 実績値	２４年度 実績値	目標値 ２７年度	目標 達成度	実績値 比較
1	身の回りで人権が尊重されていると思う市民の割合 【まちづくりに関する市民アンケートの結果】	54.8%	—	57.1%	60%	B	↗
2	男女が平等に生活していく社会づくりが進んできていると思う割合 【まちづくりに関する市民アンケートの結果】	50.7%	—	45.7%	60%	D	↘
3	審議会等委員に占める女性の割合	30.6%	31.4%	30.7%	40.0%	C	↘
4	図書館の年間個人貸出冊数	37.3万冊	42.2万冊	21.4万冊	45万冊	D	↘
5	市民が週１回以上、スポーツ活動を行っている割合 【まちづくりに関する市民アンケートの結果】	48.4%	—	56.6%	60%	B	↗
6	歴史関係施設の年間利用者数	13,000人	21,317人	22,997人	23,000人	B	↗

※　実績値比較は、２３年度実績値（２３年度が「－」の場合は現状値）と２４年度実績値の数値の比較を矢印で表しています。

③　３『ふるさと』がいきいき
人と自然が調和した快適で住みよいまちづくり

【３『ふるさと』がいきいきの進捗状況】　　（達成率 小数第２位四捨五入）

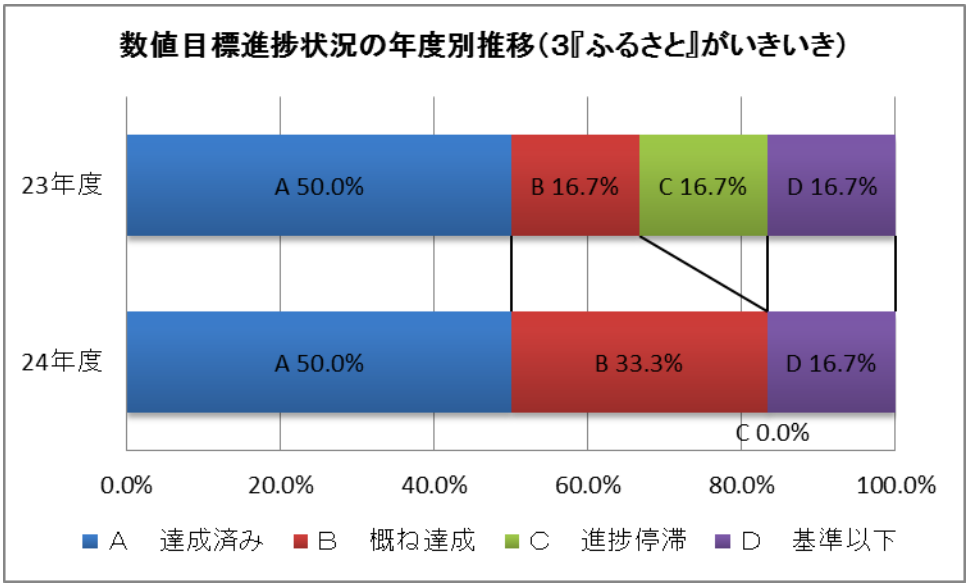
年　度	調査対象項目数	達成度Ａ 達成済み	達成度Ｂ 概ね達成	達成度Ｃ 進捗停滞	達成度Ｄ 基準以下
平成 23 年度	6	3(50.0%)	1(16.7%)	1(16.7%)	1(16.7%)
平成 24 年度	**6**	**3(50.0%)**	**2(33.3%)**	**0(0.0%)**	**1(16.7%)**

今回調査した数値目標は平成２３年度と同数の６項目で、目標を達成した項目は、「市内一斉清掃の延べ参加人数」、「平成１９年度を基準としたごみの削減率」、「水洗化率」の３項目（５０．０％）で、平成２３年度と同数でした。

また、「環境美化推進区域の指定または区域拡大」、「汚水処理人口普及率」の２項目（３３．３％）が概ね順調に進んでおり、目標を達成できる見込みとなりました。

基準値を下回る結果となった「ごみのリサイクル率」は、米子市クリーンセンターから発生した溶融スラグを全量再生利用できなかったこと、古紙類の資源化量が減少したことが要因となったことから、再資源化の取り組みを強力に推進していく必要があります。

この分野は、平成２３年度と比較すると、目標達成度Ｂが１項目増え、６項目中５項目（８３．３％）が目標達成度ＡまたはＢとなりました。また、平成２４年度の実績値も平成２３年度と比較すると、増加傾向であることから、全体として順調に進んでいます。



【調査結果一覧】

３『ふるさと』がいきいき 人と自然が調和した快適で住みよいまちづくり							
No.	指　標　名	現状値 21or22年度	２３年度 実績値	２４年度 実績値	目標値 ２７年度	目標 達成度	実績値 比較
1	市内一斉清掃の延べ参加人数	77,089人	79,057人	80,193人	79,000人	A	↗
2	環境美化推進区域の指定または区域拡大	1区域	1区域	2区域	4区域	B	↗
3	平成19年度を基準としたごみの削減率	5.2%	5.3%	6.3%	5.2%	A	↗
4	ごみのリサイクル率	20.2%	18.1%	17.8%	22.5%	D	↘
5	汚水処理人口普及率	85.1%	87.9%	89.1%	90.4%	B	↗
6	水洗化率	84.6%	86.7%	87.3%	86.0%	A	↗

※　実績値比較は、２３年度実績値（２３年度が「－」の場合は現状値）と２４年度実績値の数値の比較を矢印で表しています。

④　４『あした』がいきいき
活力とにぎわいを生み出す元気なまちづくり

【４『あした』がいきいきの進捗状況】　　（達成率 小数第２位四捨五入）

年　度	調査対象 項目数	達成度Ａ 達成済み	達成度Ｂ 概ね達成	達成度Ｃ 進捗停滞	達成度Ｄ 基準以下
平成 23 年度	20	2(10.0%)	12(60.0%)	2(10.0%)	4(20.0%)
平成 24 年度	**20**	**5(25.0%)**	**10(50.0%)**	**1(5.0%)**	**4(20.0%)**

今回調査した数値目標は、平成２３年度と同数の２０項目で、「工場等の新増設件数」、「米子・皆生温泉周辺の観光客入込み客数」、「誘致企業数」、「コンベンションの誘致件数」、「コンベンション参加者数」の５項目（２５．０％）が目標を達成し、平成２３年度と比べて３項目増えました。

また、概ね順調に進捗しており、目標を達成できる見込みであるものは、１０項目（５０．０％）となりました。

その一方で、進捗状況が停滞し、目標が達成できなかったものが１項目（５．０％）、基準値を下回ったものが４項目（２０．０％）となりました。

基準値を下回った「中心市街地の歩行者・自転車通行量」については、米子市公会堂の閉鎖や中心商店街のアーケード撤去工事等が影響したも

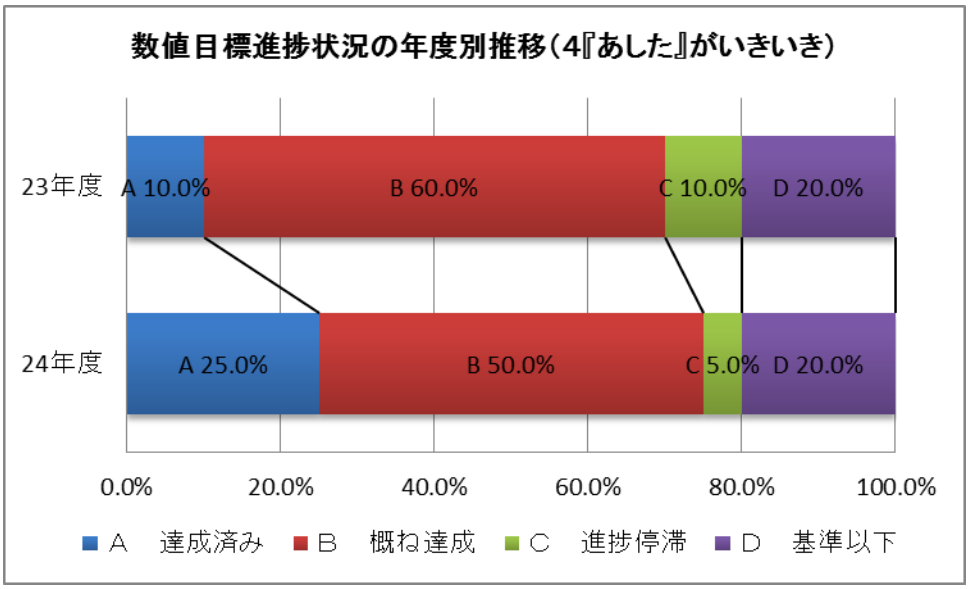
のと考えられますが、米子市立図書館や米子市美術館、米子市公会堂のリニューアルオープンにより、回遊性の向上が図られ、今後一層の増加傾向になるものと考えています。

「中心市街地の居住人口」は、まちなか居住支援事業や空き家情報の発信などに取り組みましたが、減少傾向となりました。今後の対策としては、住む場所として魅力を高める取組みや「まちなか」サービスなど高齢者が暮らしやすい環境整備の充実を図ることとします。

また、「皆生温泉宿泊者数（入湯税対象客数）」は、みやげ物店の皆生横丁「きないや」のオープンなど、にぎわいの創出に努めましたが、基準値を下回ることとなりました。引き続き、皆生温泉にぎわい創出事業を重点的に進めながら、滞在型観光の推進を図ることとします。

「淀江地区の観光施設、歴史文化施設の入込み客数」については、地域資源のＰＲや観光案内板、道案内看板の設置などを行いましたが、取り組みの成果が出るには至らず、基準値を下回ることとなりました。農林水産物の加工品の開発や伝統工芸品淀江傘などの地域ブランドの物産振興に努め、淀江地区の魅力をさらに拡充して誘客活動を実施することとします。

この分野の取り組みは、社会経済状況等の外因的要素に影響される数値目標が多数ありますが、市民の皆さんや関係機関との協力・連携を得ながら、目標達成に向け、一層邁進していきます。



【調査結果一覧】

4 『あした』がいきいき 活力とにぎわいを生み出す元気なまちづくり							
No.	指　標　名	現状値 21or22年度	２３年度 実績値	２４年度 実績値	目標値 ２７年度	目標 達成度	実績値 比較
1	多様な担い手の数	113経営体	117経営体	115経営体	133経営体	C	↘
2	耕作放棄地解消面積	－ ha	8.19ha	10.01ha	25ha	B	↗
3	農地の流動化面積	401ha	461ha	491ha	580ha	B	↗
4	中心市街地商店街空き店舗への出店数	－ 店舗	7店舗	17店舗	25店舗	B	↗
5	工場等の新増設件数	－ 件	3件	5件	5件	A	↗
6	中心市街地の歩行者・自転車通行量	23,275人	18,311人	19,175人	24,462人	D	↗
7	中心市街地の居住人口	11,454人	11,342人	11,179人	11,546人	D	↘
8	地元企業の産学金官連携事業の数	17件	20件	23件	27件	B	↗
9	とっとりバイオフロンティア入居企業数	－ 社	3社	3社	4社	B	→
10	新規農商工連携・６次産業化取組み件数	－ 件	2件	5件	10件	B	↗
11	米子・皆生温泉周辺の観光客入込み客数	139.7万人	163.9万人	178.6万人	150万人	A	↗
12	皆生温泉宿泊者数（入湯税対象客数）	43万人	43.5万人	40万人	50万人	D	↘
13	淀江地区の観光施設、歴史文化施設の入込み客数	42.8万人	37.6万人	36.2万人	52万人	D	↘
14	米子流通業務団地企業進出率	79.6%	83.9%	92.3%	100%	B	↗
15	崎津がいなタウン企業等進出数	1件	1件	2件	3件	B	↗
16	誘致企業数	16企業	19企業	24企業	21企業	A	↗
17	幹線市道の整備延長 （実延長 L= 138,878m　改良済 L=123,636m）	123,636m	123,636m	124,424m	125,518m	B	↗
18	米子空港搭乗者数	44万人	42.8万人	47.3万人	50万人	B	↗
19	コンベンションの誘致件数	58件	85件	100件	77件	A	↗
20	コンベンション参加者数	18,375人	21,558人	31,312人	22,957人	A	↗

※　実績値比較は、２３年度実績値（２３年度が「－」の場合は現状値）と２４年度実績値の数値の比較を矢印で表しています。

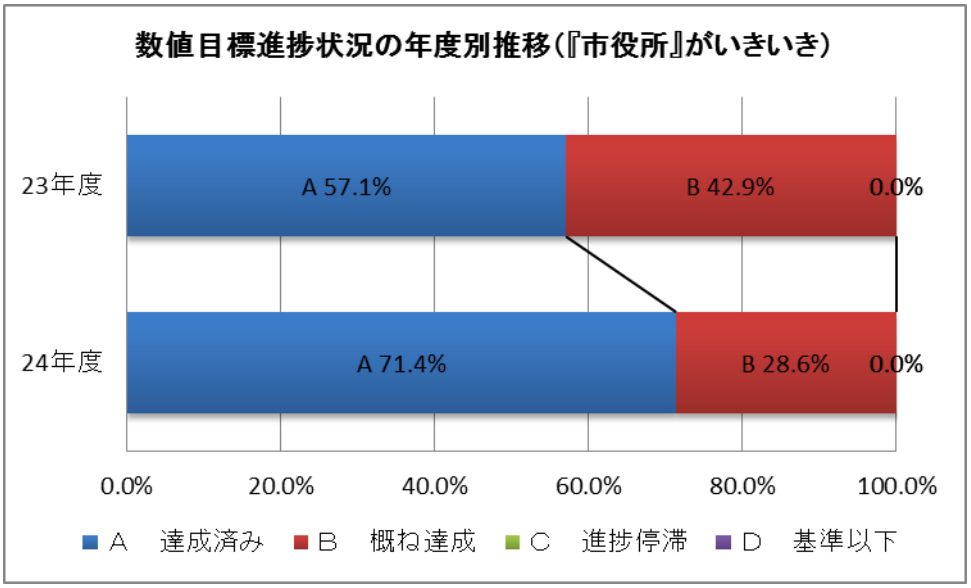
⑤　５『市役所』がいきいき
市民のために挑戦する市役所づくり

【５『市役所』がいきいきの進捗状況】　　（達成率 小数第２位四捨五入）

年　度	調査対象項目数	達成度Ａ 達成済み	達成度Ｂ 概ね達成	達成度Ｃ 進捗停滞	達成度Ｄ 基準以下
平成 23 年度	7	4(57.1%)	3(42.9%)	0(0.0%)	0(0.0%)
平成 24 年度	**7**	**5(71.4%)**	**2(28.6%)**	**0(0.0%)**	**0(0.0%)**

今回調査した数値目標は平成２３年度と同数の７項目で、目標を達成した項目は、「財政健全化判断比率の健全性の維持①～④」と「市税の徴収率（現年分）」の５項目（７１．４％）が目標を達成し、平成２３年度と比べて１項目増えました。

それ以外の２項目（２８．６％）も、概ね順調に進捗しており、目標を達成できる見込みであり、進捗状況が停滞し、目標が達成できなかった項目、基準値を下回った項目はありませんでした。



【調査結果一覧】

５『市役所』がいきいき 市民のために挑戦する市役所づくり							
No.	指　標　名	現状値 21or22年度	２３年度 実績値	２４年度 実績値	目標値 ２７年度	目標 達成度	実績値 比較
1	市債未償還残高の低減 （臨時財政対策債等特別債を除く普通会計）	501.6億円	447億円	409億円	400億円 以下	B	↗
2	財政健全化判断比率の健全性の維持 ①実質赤字比率	0%未満	0%未満	0%未満	0%未満	A	→
3	財政健全化判断比率の健全性の維持 ②連結実質赤字比率	3.53%	2.37%	1.69%	5%以内	A	↗
4	財政健全化判断比率の健全性の維持 ③実質公債費比率	21.1%	20.8%	19.8%	20.0% 未満	A	↗
5	財政健全化判断比率の健全性の維持 ④将来負担比率	200.1%	179.0%	161.7%	185% 未満	A	↗
6	市税の徴収率（現年分）	98.2%	98.5%	98.6%	98.5%	A	↗
7	人口１万人当たりの職員数	64人	63人	62人	60人	B	↗

※　実績値比較は、２３年度実績値（２３年度が「－」の場合は現状値）と２４年度実績値の数値の比較を矢印で表しています。